

連絡先 自動車局 審査・リコール課  
 リコール監理室  
 TEL 03-5253-8111 内線 42361  
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和2年5月27日

|                                  |  |         |           |
|----------------------------------|--|---------|-----------|
| リコール届出番号                         | 4750   | リコール開始日 | 令和2年5月27日 |
| 届出者の氏名又は名称                       | 川崎重工業株式会社<br>代表取締役社長 金花 芳則 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">           問い合わせ先：<br/>           カワサキモータースジャパン<br/>           お客様相談室 TEL 0120-400-819         </div> |         |           |
| 不具合の部位（部品名）                      | エレクトロニックコントロールユニット   |         |           |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | エレクトロニックコントロールユニット（ECU）において、燃料噴射制御プログラムが不適切なため、エンジン高負荷領域でクイックシフターを使用しシフトアップした場合、排気通路内で大きな燃焼が発生することがある。そのため、二次エアバルブ（エアサクションバルブ）に高い圧力がかかり、当該バルブが変形・損傷し、当該バルブから逆流した高温の排気ガスにより周辺部品が溶損し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。                          |         |           |
| 改善措置の内容                          | 全車両、燃料噴射制御プログラムを対策プログラムに書き換える。また、エアサクションバルブを新品に交換するとともに、周辺部品を点検し、損傷が認められるものは新品に交換する。   |         |           |
| 不具合件数                            | 0件   | 事故の有無   | 無し        |
| 発見の動機                            | 海外市場からの情報による。  |         |           |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、ステアリングヘッドパイプの車台番号打刻位置付近に No. 4750 のステッカーを貼付する。</li> </ul>  |         |           |

| 車名   | 型式         | 通称名               | リコール対象車の車台番号<br>(シリアル番号)の範囲及び製作期間                     | リコール対象車の台数 | 備考 |
|------|------------|-------------------|---|------------|----|
| カワサキ | 2BL-ZXT02E | 「Ninja ZX-10R」    | ZXT02E-001490 ～ ZXT02E-005782<br>平成31年1月21日～令和2年3月19日 | 994台       |    |
|      |            | 「Ninja ZX-10RR」   |   |            |    |
|      |            | 「Ninja ZX-10R SE」 |   |            |    |
|      | (計1型式)     | (計3車種)            | (製作期間の全体の範囲)<br>平成31年1月21日～令和2年3月19日                  | (計994台)    |    |

備考：リコール対象車の車台番号の範囲には対象とならない車両も含まれている場合があります。